

## 平成31年度 第2回部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：平成31年4月15日（月） 8時30分から9時50分まで

開催場所：市長公室

出席者：牧野市長、木下副市長、代田教育長、寺澤総務部長、櫻井総合政策部長、細田リニア推進部長代理米山リニア整備課長、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、北沢建設部長、島崎建設部参事、前澤上下水道局長、宮内市立病院事務局長、串原市長公室長、北澤危機管理室長、原会計管理者、吉川議会事務局長、今村教育次長、赤羽目消防長兼総合政策部付参事、高田南信州広域連合事務局長、原田秘書広報課長、塚平財政課長、田中企画課長

### 会議内容

#### 1 理事者あいさつ

##### <市長>

平成32年度末で基金40億円の確保を当面の目標と据えているが、その先を見据えて、財源をどう確保していくか危機感をもって、行財政改革の検討を進めてほしい。リニア工事など大規模事業を見据えて、より効果的な財源確保を進めていくためには、ある程度大きな予算を持つ部署への絞り込みなど重点対策も必要となってくる。基金については災害時等で国からの支援がされるまでには不可欠なものであるし、もちろん、今後の増収効果も見込みながらではあるが、様々な視点から行革に取り組んでいただきたい。

また、文書主義というルールを改めて庁内で徹底してもらいたい。相手方とのやり取りに対して、口頭ではなく書面で対応することは行政の基本である。相手先へ信頼を損ねないよう適正な対応を心がけていただきたい。

##### <副市長>

行革の話はもちろんであるが、職員全体に課題意識が広がっていないところがあると思われる。財政の現状など部課長から係長以下の職員まできちんと伝えていくことを意識してほしい。また、横の連携を高めることも重要であり、改めて部長同士の情報共有や調整を意識して、庁内の連携をさらに強化してもらいたい。

##### <教育長>

今年度、市内の全小中学校の教職員約760名に対して、ICTなども活用しながら15分の教育長講話を実施した。副市長も話されたが、全体への伝え方の工夫の参考にいただき、積極的に取り組んでいただきたいと思う。

また、最近よく平成最後という言葉が使われるが、教育委員会でも「やまびこマーチ」と「オーケストラと友に音楽祭2019」が4月下旬開催の予定となっており、事故なく安全に実施したいと思っている。関係部局には動員等でもお世話になるのでよろしくお願ひしたい。

#### 2 協議事項

##### (1) 消費税率の引き上げに伴う使用料等の改定について（総務部）

◇趣旨：令和元年10月1日からの消費税率の引き上げに伴い公共施設等に係る経費増を使用料等に反映させると共に、利用者等への説明責任が果たせるよう庁内で統一的に対応する。

##### ◇論点・課題

- ・指定管理施設については管理者と市との協議で定めているが、施設によっては条例で定める使用料等の額や上限規定があるため、改定の申し出により協議の上で判断する。
- ・経過措置として、契約日と引渡し日によって税率の取扱いが異なるため注意する。

##### ◇主な意見等

(教育次長) 平成31年4月1日以降の契約の取扱いは県の資料では工事を例とされているが、それ以外に業務委託や契約でも同じことであるので、業者だけでなく、関係する事務職員には間違いのない様にきちんと周知してもらいたい。

(財政課長) ご指摘いただいたとおりであるので、今後庁内に文書等配布し、しっかり周知をしていく。

#### ◇協議結果

部長会了承

#### (2) 平成 30 年度戦略計画の評価について（総合政策部）

- ◇趣 旨：平成 30 年度の事務事業実績評価のために担当部署で作成する帳票類に関する確認  
分野別計画に対する市議会行政評価の内容と作業確認  
いいだ未来デザイン 2028 の進捗管理に関する評価方法とスケジュールの確認

#### ◇論点・課題

- ・課題認識、解決のための有効策など、事務事業の継続性について簡潔に整理する。
- ・夏に計画されている市議会の行政評価にむけて、分野別計画の点検と評価シートの準備を進める。
- ・計画評価に関して①これまでの実施経緯、②現在の状況と課題把握、③中期的な進め方の見通しの3つのポイントで整理する。

#### ◇主な意見等

- (市立病院事務局長) 計画の評価シートの3つのポイントとは異なる別の観点や手法で評価を実施している場合に、項目が合わせにくい場合があると思うがその場合はどうするか
- (総合政策部長) 基本項目として3のポイントを示させていただいたが、当てはまらないケースがあれば担当課にご相談いただきたい。
- (教育次長) いいだ未来デザイン 2028 のような戦略計画で網羅しきれていない案件が分野別計画で対応されている部分もあることは事実で、それをふまえて計画の進捗管理と評価について市民や議会にしっかり説明できることが重要である。
- (会計管理者) 計画によっては、決算をふまえて審議会等で評価するものもあるので、時期的な課題等も整理しておくとういと思われる。
- (総合政策部長) 評価の方法や時期は様々だと思うが、審議会等と兼ね合いは担当部局内で考慮しながら、なるべく提案した統一のスケジュールを基本として進めていただきたい。
- (市民協働環境部長) 評価様式を統一しても部署毎に評価視点が違ってしまふと意味がないので、担当部局からガイドラインを示す形で進めてほしい。
- (総合政策部長) 依頼文書とあわせてガイドラインを示していきたいと思う。

#### ◇協議結果

部長会了承

### 3 報告事項

#### (1) 令和元年度第1回臨時議会における議案について（総務部）

- ◇趣 旨：第1回臨時議会に提出する予定の議案、報告案件9件、人事案件6件、条例案件1件、一般案件1件、計17件について報告する。

#### ◇主な意見等

特になし

#### (2) 平成 30 年度一般会計補正予算（第 11 号・専決）について

- ◇趣 旨：最終的な決算見込みの作成にあたり、事業費の確定に伴う増減や各種基金の積み立て等必要なものについて、平成 31 年 3 月 29 日付けで専決処分したもの。

#### ◇主な意見等

特になし

(3) 令和元年度市政懇談会について

◇趣 旨：令和元年度市政懇談会の日程を庁内に周知する。

◇主な意見等

(市長) 市政懇談会の意見交換で、出される個人的な要望も大事な意見ではあるが、限られた時間の中で、参加者全員が共有できるような地域課題を優先したやりとりができるよう工夫をしてほしい。

4 その他、連絡事項

- ・第11回信州飯田ふるさと会連合会総会及び東京飯田まつりについて（産業経済部）  
各部署ぜひ積極的な参加をお願いしたい。

5 閉 会